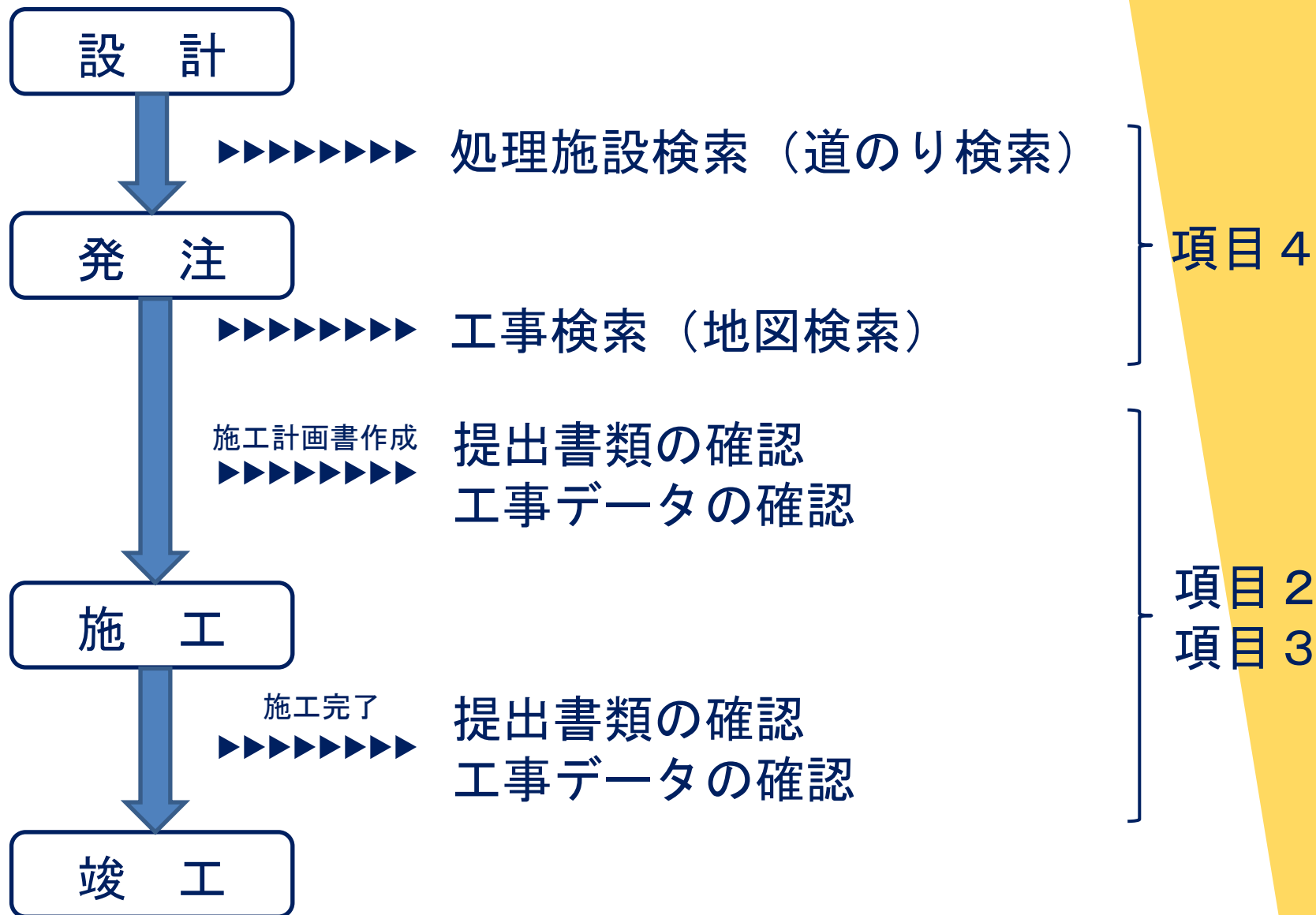


COBRISにおける調査データの確認手順と 各種機能について

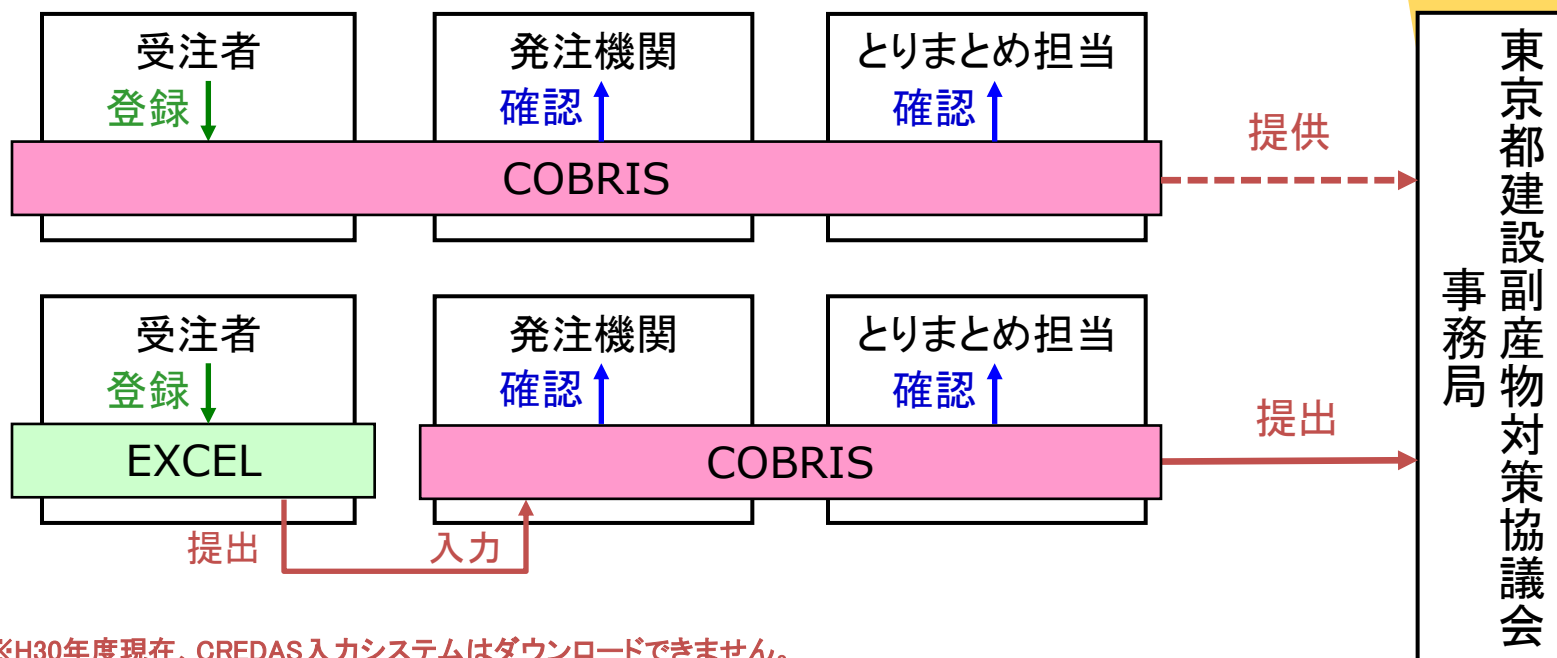
一般財団法人 日本建設情報総合センター
建設副産物情報センター



1. COBRISと建設リサイクル報告様式
2. 提出書類の確認
3. 工事データの確認
4. データの検索
5. 複数年度工事の一例

1. COBRISと建設リサイクル報告様式

	COBRIS	建設リサイクル報告様式 (EXCEL)
利用方法	インターネット	ダウンロード
帳票作成	○	○
チェックリスト作成	○	×
帳票提出方法 (下図参照)	提出不要。システム内で完結。	別途登録が必要。 受注者→発注者→とりまとめ担当



※H30年度現在、CREDAS入力システムはダウンロードできません。
また、建設資材の小分類の見直し等があり、実態調査に不都合が生じます。

【工事受注者が提出した、確認が必要な書類】

- 施工計画書作成時（変更時）
 - ① 工事登録証明書
 - ② 再生資源利用[促進]計画書

- 施工完了時
 - ① 工事登録証明書
 - ② 再生資源利用[促進]実施書

※計画時、完了時とも確認箇所は同じ。

2. ① 工事登録証明書

作成日：平成25年10月01日
 工事ID：1310840

建設業許可番号：国土交通大臣(一般)777777

(株)〇〇建設 殿

「建設業許可番号」
 「受注者名」

一般財団法人 日本建設情報総合センター



建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (計画・実施)

本証明書は、下記の工事が平成25年10月01日現在、建設副産物情報交換システムに登録されていることを証明するものです。

記

「工事概要」

工事概要

調査区分：計画・実施
 発注機関：東京都 都市整備局 総務部
 請負会社名：(株)〇〇建設
 会社所在地：東京都新宿区
 工事名：テスト街路築造工事(25-1)
 工事場所：東京都新宿区地先
 工期：平成25年04月01日 ~ 平成25年10月01日
 請負金額：123,500,000,000円(税込)
 工事概要等：東京都技術研究会テスト用

間違いがないか確認

「調査区分」の表示

- 施工計画書作成時
「計画のみ」
- 施工完了時
「計画・実施」

※ 「実施のみ」は
計画が未登録

2. ②再生資源利用 [促進] 計画書(実施書)表面

「様式名」

「工事ID」
証明書との整合

1 / 2

建設副産物情報交換システム 工事ID: 713408

様式1 再生資源利用実施書 - 建設資材搬入工事に用いる「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再生資源化要件」、「GBO建設副産物実施調査」

1. 工事概要

2. 建設資材利用実施

区分	品名	単位	再生資源化率 (%)	再生資源の名称	再生資源の供給元施設、工事等の名称	再生資源の供給元住所	再生資源利用率 (%)
コンクリート	コンクリート	トン	0.000	コンクリート	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	コンクリート	トン	0.000	コンクリート	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	合計	トン	0.000	コンクリート	東京都建設局	東京都建設局	0.000
鉄骨	鉄骨	トン	0.000	鉄骨	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	鉄骨	トン	0.000	鉄骨	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	合計	トン	0.000	鉄骨	東京都建設局	東京都建設局	0.000
木材	木材	トン	0.000	木材	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	木材	トン	0.000	木材	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	合計	トン	0.000	木材	東京都建設局	東京都建設局	0.000
その他	その他	トン	0.000	その他	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	その他	トン	0.000	その他	東京都建設局	東京都建設局	0.000
	合計	トン	0.000	その他	東京都建設局	東京都建設局	0.000
合計	トン	0.000					

「工事概要」

「建設資材利用」

施工計画書作成時 : 「2. 建設資材利用計画」
 施工完了時 : 「2. 建設資材利用実施」

2. ②再生資源利用 [促進] 計画書(実施書)裏面

「様式名」

「工事ID」
証明書との整合

2 / 2

建設副産物情報交換システム 工事ID: 713408

様式2 再生資源利用促進実施書 ー建設副産物搬出工事用ー

1. 工事概要 表紙(様式1)に必ずご記入下さい

2. 建設副産物搬出実施

建設工事において、解体と新築工事と一体化に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。 **裏面**

建設副産物の種類	発生量	現場内利用・搬入		現場外搬出について										再生資源利用の割合
		廃棄物の利用量	再生資源の搬入量	搬出先名称	搬出先種別	搬出先住所	搬出数量	搬出単価	搬出金額	搬出回数	搬出時期	搬出方法	搬出費用	
コンクリート	10,000	0	0	建設会社	コンクリート	建設現場	10,000	0	0	1	現場	0		
鉄筋	5,000	0	0	建設会社	鉄筋	建設現場	5,000	0	0	1	現場	0		
木材	2,000	0	0	建設会社	木材	建設現場	2,000	0	0	1	現場	0		
その他		
合計	17,000	0	0	17,000	0	0	17,000	0	0	3	現場	0		

「建設副産物搬出」

施工計画書作成時 : 「2. 建設副産物搬出計画」
 施工完了時 : 「2. 建設副産物搬出実施」

2. 要注意事項【搬出先の種類】コードの定義

※国土交通省のリサイクルホームページ≫建設副産物実態調査≫各種要領等『利用量・搬出先調査票』より

名称	定義																								
1 売却	搬出工事の請負会社が建設廃棄物(発生時点)を売却してその代価を得た場合(有価物)																								
2 他の工事現場	廃棄物処理法に規定された「再生利用指定制度」(個別指定制度、一般指定制度、大臣認定)を活用して、建設廃棄物を必要とする工事(公共、民間は問わない)へ搬出(売却は除く)																								
3 広域認定制度による処理	廃棄物処理法に規定された「広域認定制度」を活用して、当該製品の製造、加工、販売等の事業を行う者が適正な処理を行った場合																								
4 中間処理施設(再資源化施設: 合材プラント)	アスファルト・コンクリート塊を破砕処理し、再生アスファルト合材用骨材として利用している合材プラント																								
5 中間処理施設(再資源化処理: 合材プラント以外)	建設廃棄物の破砕、脱水等の再生・再資源化処理をする中間処理施設への搬出で、以下に例を示す。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>施設の種類の種類</th> <th>主な再生材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊(がれき類)</td> <td>建設廃材処理施設(アスファルト・コンクリート塊の破砕施設)</td> <td>再生砕石</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材(木くず)</td> <td>チップ化施設、選別施設処理施設</td> <td>木材チップ</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>汚泥処理施設(汚泥の脱水、天日乾燥、汚泥の焼成施設等)</td> <td>流動化処理土 改良建設汚泥</td> </tr> <tr> <td>廃プラスチック</td> <td>廃プラスチック処理施設(ペレット化、油化、熔融固化等)</td> <td>ペレット、再生油、 固形燃料</td> </tr> <tr> <td>廃塩化ビニル管・継手</td> <td>廃塩化ビニル管・継手処理施設</td> <td>塩化ビニル管</td> </tr> <tr> <td>廃石膏ボード</td> <td>廃石膏ボード処理施設</td> <td>石膏ボード</td> </tr> <tr> <td>混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)</td> <td>選別施設</td> <td>土砂、コンクリート塊、 木くず、廃プラ等の 単品</td> </tr> </tbody> </table>	建設廃棄物の種類	施設の種類の種類	主な再生材	アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊(がれき類)	建設廃材処理施設(アスファルト・コンクリート塊の破砕施設)	再生砕石	建設発生木材(木くず)	チップ化施設、選別施設処理施設	木材チップ	建設汚泥	汚泥処理施設(汚泥の脱水、天日乾燥、汚泥の焼成施設等)	流動化処理土 改良建設汚泥	廃プラスチック	廃プラスチック処理施設(ペレット化、油化、熔融固化等)	ペレット、再生油、 固形燃料	廃塩化ビニル管・継手	廃塩化ビニル管・継手処理施設	塩化ビニル管	廃石膏ボード	廃石膏ボード処理施設	石膏ボード	混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)	選別施設	土砂、コンクリート塊、 木くず、廃プラ等の 単品
建設廃棄物の種類	施設の種類の種類	主な再生材																							
アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊(がれき類)	建設廃材処理施設(アスファルト・コンクリート塊の破砕施設)	再生砕石																							
建設発生木材(木くず)	チップ化施設、選別施設処理施設	木材チップ																							
建設汚泥	汚泥処理施設(汚泥の脱水、天日乾燥、汚泥の焼成施設等)	流動化処理土 改良建設汚泥																							
廃プラスチック	廃プラスチック処理施設(ペレット化、油化、熔融固化等)	ペレット、再生油、 固形燃料																							
廃塩化ビニル管・継手	廃塩化ビニル管・継手処理施設	塩化ビニル管																							
廃石膏ボード	廃石膏ボード処理施設	石膏ボード																							
混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)	選別施設	土砂、コンクリート塊、 木くず、廃プラ等の 単品																							
6 中間処理施設(サーマルリサイクル)	建設廃棄物を熱源として利用し熱回収(サーマルリサイクル)する中間処理施設への搬出で、以下に例を示す。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>建設発生木材(木くず)</td> <td>燃料化施設を有する建設発生木材処理施設 例: バイオマス発電施設、セメント工場</td> </tr> </tbody> </table>	建設発生木材(木くず)	燃料化施設を有する建設発生木材処理施設 例: バイオマス発電施設、セメント工場																						
建設発生木材(木くず)	燃料化施設を有する建設発生木材処理施設 例: バイオマス発電施設、セメント工場																								
7 中間処理施設(単純焼却)	建設発生木材(木くず)又は建設混合廃棄物で、再生利用(熱回収を含む)を行わず、単純焼却、減容化のみ行う中間処理施設への搬出で、以下のもの <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>建設発生木材(木くず)</td> <td>チップ化施設、選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 木くずの単純焼却施設</td> </tr> <tr> <td>建設混合廃棄物</td> <td>選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 建設混合廃棄物の単純焼却施設、減容化施設</td> </tr> </tbody> </table>	建設発生木材(木くず)	チップ化施設、選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 木くずの単純焼却施設	建設混合廃棄物	選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 建設混合廃棄物の単純焼却施設、減容化施設																				
建設発生木材(木くず)	チップ化施設、選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 木くずの単純焼却施設																								
建設混合廃棄物	選別施設及び燃料化施設のいずれも有しない処理施設 例: 建設混合廃棄物の単純焼却施設、減容化施設																								
8 廃棄物最終処分場(海面処分場)	(廃棄物処理法で規定された)海面型最終処分場(安定型、管理型、遮蔽型)への搬出																								
9 廃棄物最終処分場(内陸処分場)	(廃棄物処理法で規定された)内陸型最終処分場(安定型、管理型、遮蔽型)への搬出																								

名称	定義
1 売却	搬出工事の請負会社が建設発生土を売却してその代価を得た場合
2 他の工事現場(内陸)	内陸の建設発生土を必要とする工事(公共、民間は問わない)への搬出(売却は除く) 例: 埋め戻し、盛土、路盤材、地沼の埋立、宅地造成、土地改良等
3 他の工事現場(海面)	海面埋立工事、海岸・海浜事業等
4 土質改良プラント	土質改良プラントへの搬出(再利用される工事予定の有無にかかわらず)
5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)	工事計画及び事業計画等(農地の高上げ、宅地造成、災害用の備蓄も含む)がある予定地(仮置場)へ搬出した場合 建設発生土の一時保管場所(仮置場)、中継施設、積換施設への搬出で、再利用の目的がある場合
6 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がない場合)	建設発生土の一時保管場所(仮置場)、中継施設、積換施設への搬出で、再利用の目的がない場合
7 採石場・砂利採取跡地等復旧事業	砕石や砂利を採取した窪地等の跡地を復旧(埋め戻し)するために搬出した場合
8 廃棄物最終処分場(覆土としての受入)	廃棄物処理法で規定された最終処分場の覆土として搬出した場合
9 廃棄物最終処分場(覆土以外の受入)	廃棄物処理法で規定された最終処分場(覆土以外)へ搬出した場合
10 土捨場・残土処分場	公共、民間を問わず建設発生土受入地(土捨場・残土処分場)へ搬出した場合

は、リサイクル率に計上されません。

3. 工事データの確認

【工事受注者が登録したデータの確認】

1. 工事データ確認の手順

システム入口→工事検索→工事一覧→
→対象工事の確認（概要、資材利用、副産物搬出）

2. 工事データ確認の注意点

【工事データのエラーチェック】

3. チェックリストの利用

3.1 工事データ確認の手順【システム入口1】

建設副産物情報センター

HOME 副産物システム IN 発生土システム IN よくある質問FAQ お問い合わせ

お知らせ

2018/11/30 土 180無料利用サービスのご案内

2018/06/01 土 180ポイント等に伴う改定内容について

2018/03/22 土 180無料利用サービス申し込みについて
二排出事業者

2017/12/07 土 181年度以降の利用料金のご負担軽減

2017/10/02 土 180無料利用サービスのご案内

副産物システム

発生土システム

よくある質問FAQ

お問い合わせ

副産物システム

発生土システム

お問い合わせ

建設副産物情報センター
〒107-8416 東京都港区赤坂7丁目10番20号 アカサカセブンスアヴェニュービル2F

TEL : [副産物システム]
(03) 3505-0410
[発生土システム]
(03) 3505-0416

FAX : (03) 3505-0500

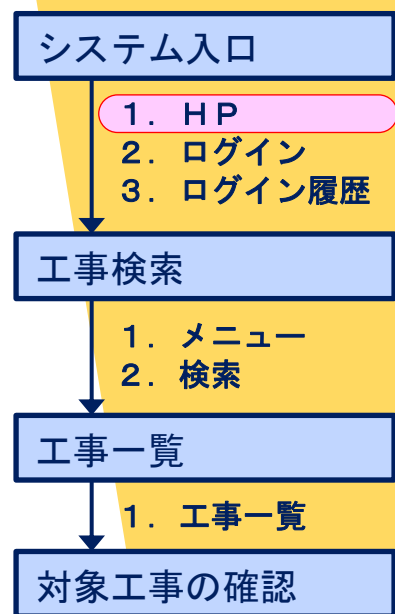
E-mail : recycle@jacic.or.jp

【受付時間】
AM 09:30 ~ PM 05:30 (土日祝日除く)
FAX・メール受信は24時間可能
※代行方式(FAX)含む

建設副産物関連リンク

○ 国土交通省ホームページ「建設リサイクル」
・ [CREDAS入力システムについて]
・ [公共工事土量調査入力システムについて]

○ 建設副産物リサイクル広報推進会議ホームページ
○ (公社)全国産業資源循環連合会ホームページ
○ 建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ



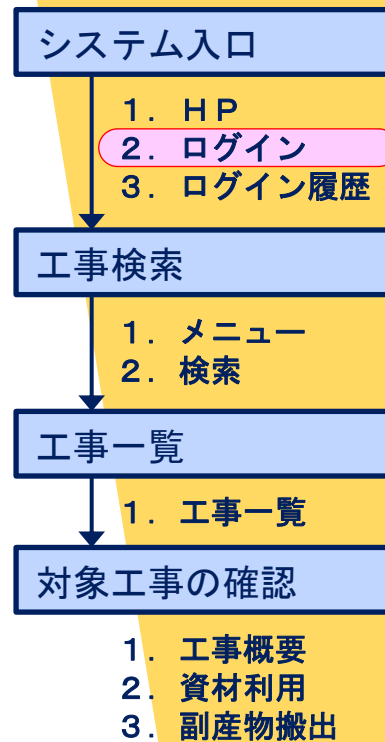
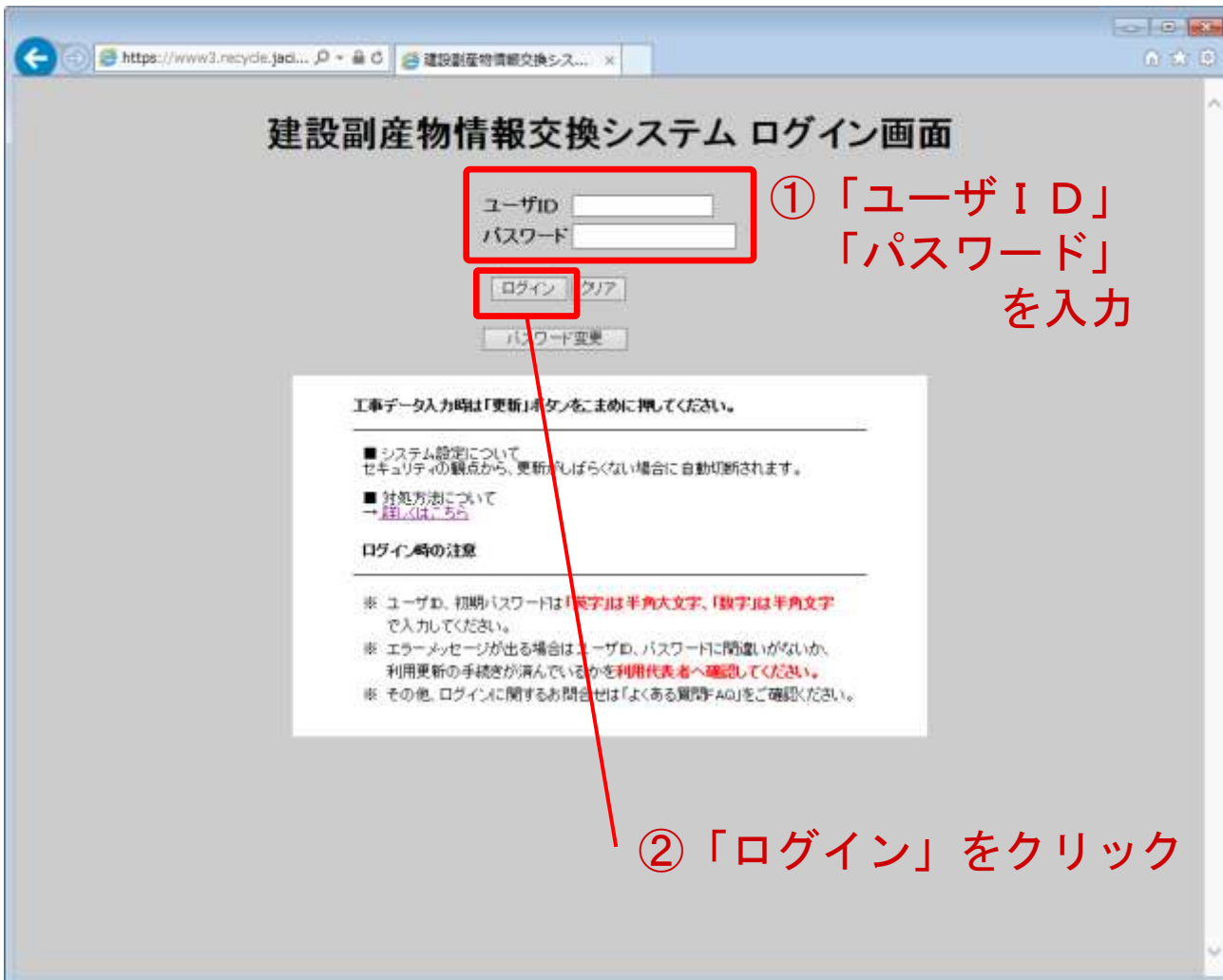
1. HP
2. ログイン
3. ログイン履歴

1. メニュー
2. 検索

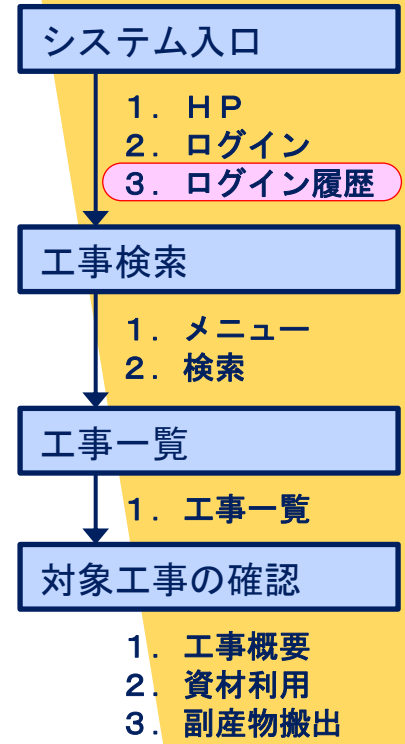
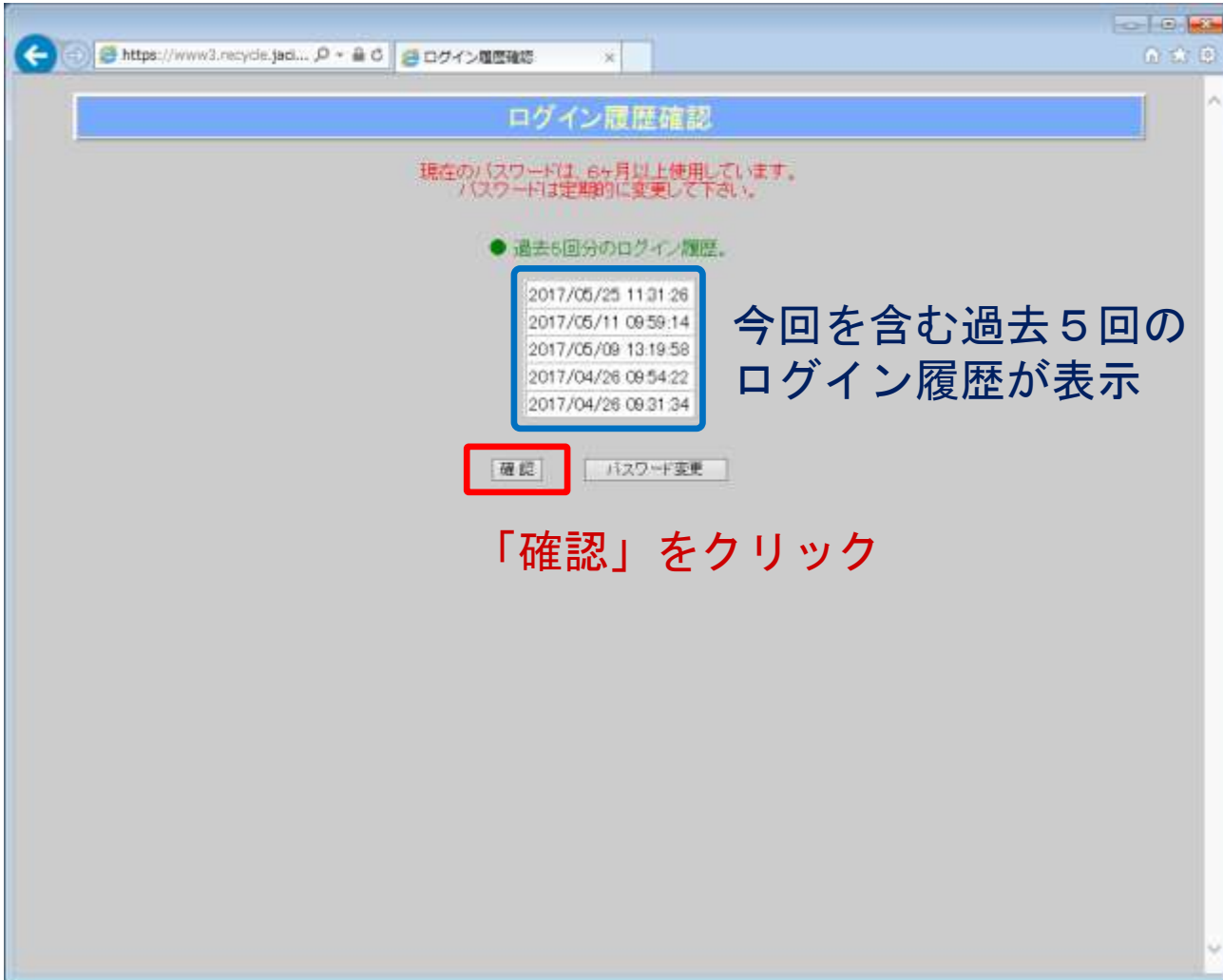
1. 工事一覧

1. 工事概要
2. 資材利用
3. 副産物搬出

3.1 工事データ確認の手順【システム入口2】



3.1 工事データ確認の手順【システム入口3】



3.1 工事データ確認の手順【工事検索1】

建設副産物情報交換システム

公共工事発注者情報 新規登録 集計機能 調査価格 公開範囲

工事・施設情報

地図検索

工事情報検索

道のり

文字

施設情報検索

道のり

文字

調査価格検索

道のり

文字

リンク

関連情報

よく使う機能

工事検索
自機関の工事確認

施設検索
現場周辺の施設の
種類・距離を検索

地図検索
地図から工事や
処理施設を検索

集計
自機関の合計値を
算出する

調査価格検索
現場周辺の価格を検索

ログイン情報

[発]副産物メンテナンス (05)

〒107-8416
住所 東京都港区赤坂7-10-20
アカサカセブンスアヴェニュービル
担当者名 副産物太郎
TEL 03-3505-0410
FAX 03-3505-0520
e-Mail recycle@jacic.or.jp

各種マニュアル

簡易操作
マニュアル システムの操作方法
作業フロー等々

土質区分表 建設発生土の区分基準
(第1~4種等の分類)

FAQ システムに関する
よくある質問等々

試験的情報提供

東京都・神奈川県・埼玉県・
千葉県に限定したプラント情報

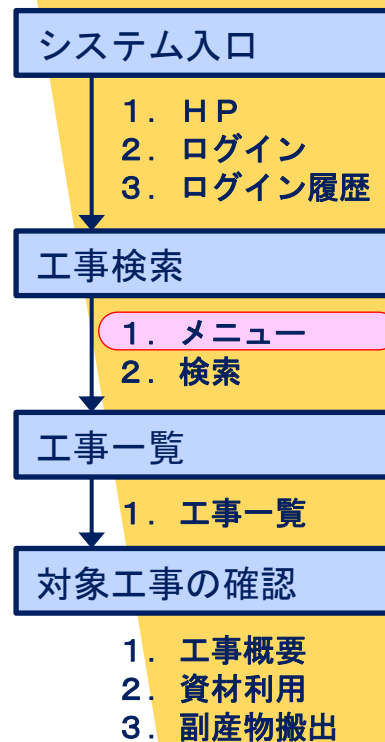
アスベストを
取り扱っている
施設情報

土質改良
プラント 建設発生土
受入地 アスベスト
処理施設

センターからのお知らせ

- 工事データはチェックリストによる確認をお願いいたします。
チェックリスト解説書は[こちら](#)をご参照ください。

工事情報検索の「文字」をクリック



3.1 工事データ確認の手順【工事検索2】



3.1 工事データ確認の手順【工事一覧1】

建設副産物情報交換システム - Internet Explorer
 https://www3.recycle.jacic.or.jp/rik_web/servlet/Nyuryoku?UBCODE=E2&ACTION=REFRESH&req_key=1495679794990

建設副産物情報交換システム

工事一覧 (文字検索)

(4件中1~4件目を表示)

出	工事ID	事業所	調査区分	竣工年度	施設種別	工事名	工事種別	工事場所	<地元>	着工	竣工	チェックリストの確認状況	事業所工事情報	地図	工事情報更新	工事情報削除
<input type="checkbox"/>	4365567	副産物メンテナンス(17)	実施	H29	副産物センターメンテナンス1	○○○	舗装(道路)	東京都千代田区	○○	H29-04-01	H29-09-01	使用中	表示	表示	更新	削除
<input type="checkbox"/>	4915127	副産物メンテナンス(17)	計画	H29	副産物センターメンテナンス1	○○町○○号舗装修繕工事	維持修繕(道路)	東京都港区	赤坂7丁目10番20号	H29-04-01	H30-03-31	確認済	表示	表示	更新	削除
<input type="checkbox"/>	4929569	副産物メンテナンス(17)	実施	H29	副産物センターメンテナンス1	○○町○○号舗装修繕工事	維持修繕(道路)	東京都港区	赤坂7丁目10番20号	H29-04-01	H30-03-31	使用中	表示	表示	更新	削除
<input type="checkbox"/>	4829667	副産物メンテナンス(17)	実施	H29	副産物センターメンテナンス1	○○町○○号舗装修繕工事	木造新築(建築)	東京都港区	赤坂7丁目10番20号	H29-04-01	H30-03-31	使用中	表示	表示	更新	削除

① 証明書の工事IDと照合

② 工事概要を確認する。「表示」をクリック

項目名をクリックすると、その項目について昇順で並び替えができます。

システム入口

1. HP
2. ログイン
3. ログイン履歴

工事検索

1. メニュー
2. 検索

工事一覧

1. 工事一覧

対象工事の確認

1. 工事概要
2. 資材利用
3. 副産物搬出

3.1 工事データ確認の手順【対象工事の確認1】

The screenshot shows the '建設副産物情報交換システム' (Construction By-product Information Exchange System) interface. The main content area displays project information for '建設副産物情報交換システム' (Construction By-product Information Exchange System) with a red box highlighting the '建設副産物搬出実績' (Construction By-product Disposal Record) link. Below this, the '工事基礎情報' (Project Basic Information) section is visible, with a red box highlighting the '①工事概要を確認' (Check Project Summary) step. The summary table includes details for the project '○○号舗装修繕工事' (○○ Road Pavement Repair Work) and its location '東京都新宿区' (Shinjuku Ward, Tokyo).

①工事概要を確認

発注者	受注者
発注機関: 東京都 都市整備局 総務部 担当者名: 建設次郎 TEL: 03-6234-5678	法人番号: 1234567890123 加盟団体名: 日本建設業連合会加盟会社 請負会社名: (株)○○建設 フリガナ: マルマルケンセツ 代表者氏名: 請負次郎 フリガナ: ウケオイタロウ 建設業許可番号: 国土交通大臣 一般777777号 解体工事業登録番号: 〒: 会社所在地: 東京都新宿区 TEL: 00-0000-0000 FAX: 00-0000-0000 工事責任者: 主任技術者・監理技術者(建設業の場合) 副産物搬出 調査書記入者: 副産物次郎

工事概要		新築・増築・解体工事のみ入力
工事名: ○○号舗装修繕工事	工事の位置: 地図を表示 する	建築面積: 30m ² 延床面積: 60m ² 階数(地上): 階 階数(地下): 階 構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造 用途: その他
工事場所: 東京都新宿区 (地先等): 北先 工事種類: 修繕・模様替え(建築) 工期(開始): H30年1月1日 竣工・自主施工: 請負金額: (税込) 123,450,000,000円 再資源化等が完了した年月日: 工事概要等: 施工条件の内容:	工期(終了): H30年12月1日 左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用(税込): 500,000,000円	

システム入口

1. HP
2. ログイン
3. ログイン履歴

工事検索

1. メニュー
2. 検索

工事一覧

1. 工事一覧

対象工事の確認

1. 工事概要
2. 資材利用
3. 副産物搬出

②建設資材利用の確認: 「建設資材利用実績」をクリック

③建設副産物搬出の確認: 「建設副産物搬出実績」をクリック

3.1 工事データ確認の手順【対象工事の確認2】

建設資材(新材を含む全体の利用状況)			左記のうち、再生資材の利用状況				
小分類	利用用途	利用量 (A) (トン)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材利用量 (B) (トン)	再生資源利用率 (B)/(A) *100
規格			供給元の住所(市区町村名)	(地先)	再生資材名称		
生コン(バージョン替材)	—	10.000					0.0
合計		10.000				0.000	0.0

①資材利用品目をクリック

②品目の詳細情報を確認

システム入口

- 1. HP
- 2. ログイン
- 3. ログイン履歴

工事検索

- 1. メニュー
- 2. 検索

工事一覧

- 1. 工事一覧

対象工事の確認

- 1. 工事概要
- 2. 資材利用
- 3. 副産物搬出

3.1 工事データ確認の手順【対象工事の確認3】

建設副産物搬出実施一覧

建設副産物情報交換システム CREDAS

事業所・工事基礎情報 再生資材利用(詳細) 建設副産物搬出(詳細) 建設資材利用実績 建設副産物搬出実績 10条様式 各種書類の印刷

工事情報検索
 道のり
 文字

施設情報検索
 道のり
 文字

調査情報検索
 道のり
 文字

リンク
 関連情報

コンクリート塊 建設木材A アス・コン塊 その他がれき類 建設木材B 建設汚泥 倉庫くず
 産業化ビニル管・継手 廃プラスチック 廃石膏ボード 紙くず アスベスト その他 建設混合廃棄物
 第一種建設発生土 第二種建設発生土 第三種建設発生土 第四種建設発生土 灰土以外の泥土 灰濁土

紙くず
 実施

(A)発生量(トン)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出量合計	(E)再生資源利用促進量	再生資源利用促進率	
(A)=(B)+(C)+(D)	用途	B)利用量(トン)	改良分(トン)	減量率	(C)減量化量(トン)	(トン)	(B)+(C)+(E)/(A)*100	
10,000	-	-	-	-	-	10,000	10,000	100.0%

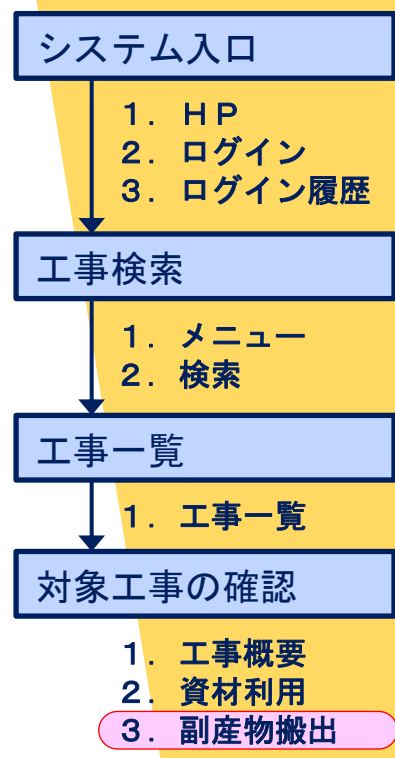
(1件中1~1件目を表示)

現場外搬出について

搬出先名称		区分	施工条件	搬出先の種別	現場外搬出	
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(宅先)				(D)現場外搬出量(トン)	改良分(トン)
〇〇工事		公共	I.A指定	S.中間合外	10,000	-
東京都新宿区						

①副産物搬出品目をクリック

②品目の詳細情報を確認



【入力が難しい4項目】

	品 目	現場内外
1	建設汚泥	現場内利用
2		現場外搬出
3	建設発生木材	現場外搬出
4	第1種～第4種建設発生土、 浚渫土、浚渫土以外の泥土	現場外搬出

3.2 工事データ確認の注意点

【2. 「建設汚泥」の現場外搬出】

建設汚泥							
実施							
(A)発生量(トン)	現場内利用		減量化	(D)現場外搬出量合計	(E)再生資源利用促進量	再生資源利用促進率	
(A)=(B)+(C)+(D)	用途	利用量(トン)	改良分(トン)	減量化量(トン)	(トン)	((B)+(C)+(E))/(A)*100	
5.0		0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	100.0%
(1件中1~1件目を表示)							
現場外搬出について							
搬出先名称		区分	施工条件	搬出先の種類	現場外搬出		
搬出先場所(市区町村名)	搬出先場所(地先)		運搬距離(km)		(D)現場外搬出量(トン)	改良分(トン)	
〇〇リサイクルセンター	東京都港区	民間	2.8指定	2.他工事	5.0	0.0	

欄	確認事項
搬出先の種類	<ul style="list-style-type: none"> ➢海面処分場の覆土材利用(個別指定による工事間利用)・・・【2. 他工事】 ➢再生資源化施設(中間処理施設)に搬出した場合・・・【5. 中間合外】 ※いかなる場合も【2. 他工事】、【5. 中間合外】以外の入力はない。 ➢一体の施工システム内での処理工程により建設発生土となった場合・・・【入力しない】 ※建設発生土の画面で入力されているか確認が必要。
現場外搬出量	<p>現場外搬出量は実際に現場外へ搬出した量のみ入力されているか。 ※減量化により泥状を呈しなくなった建設発生土量(減量化量)が加算されていないか確認が必要。 (減量化=分別量、分級量、処理工程による脱水量、処理工程により泥状を呈しなくなった建設発生土)</p>
改良分	「0.0(ゼロ)」となっているか。

3.2 工事データ確認の注意点

【3. 「建設発生木材」の現場外搬出】

建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)

実施

(A)発生量(トン)	現場内利用		減量化		(D)現場外搬出量合計(トン)	(E)再生資源利用促進量(トン)	再生資源利用率(%)
(A)=(B)+(C)+(D)+(E)	(B)利用量(トン)	(C)改良分(トン)	(減量法 和)減量化量(トン)	(減量法 差)減量化量(トン)			((B)+(C)+(E))/(A)*100
10.0	0.0	0.0	-	-	10.0	10.0	100.0%

(1件中1～1件目を表示)

現場外搬出について

搬出先名称	区画	施工条件	搬出物の種類	現場外搬出
(搬出先場所(市区町村名)) (搬出先場所(地名))		運搬距離(km)		(D)現場外搬出量(トン) 改良分(トン)
〇〇建設 東京都港区	市橋7丁目	公共	6サーマル	10.0 -

欄	確認事項
搬出先の種類	<ul style="list-style-type: none"> ➢熱回収(サーマルリサイクル)施設・・・【6. サーマル】 ➢チップ化施設、選別施設・・・【5. 中間合外】

3.2 工事データ確認の注意点

- 【4. 「第1種～第4種建設発生土」・「浚渫土」
 ・「浚渫土以外の泥土」の現場外搬出①】

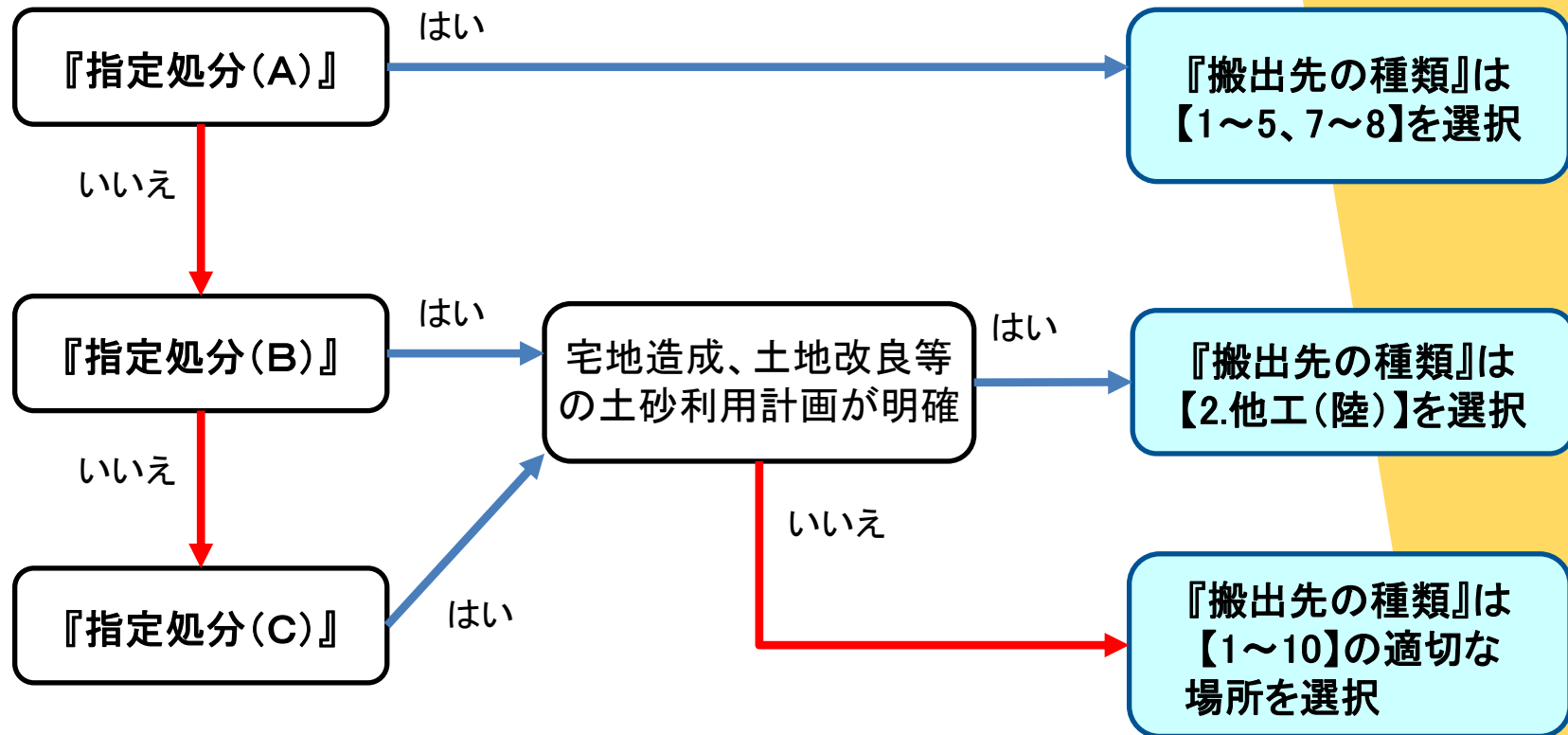
第一種建設発生土									
実施									
合計									
(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出量合計 (地山m ³)	(E)再生資源利用定流量 (地山m ³)	再生資源利用定率 (E)/(B)+(C)+(D)/A*100	
	用途	(B)利用量 (地山m ³)	(C)改良分 (地山m ³)	減量法	(C)減量化量				
3000.0	-	2000.0	0.0	-	-	1000.0	1000.0	100.0%	
第一種建設発生土									
(A)発生量(地山m ³) (A)=(B)+(C)+(D)	現場内利用			減量化		(D)現場外搬出量合計 (地山m ³)	(E)再生資源利用定流量 (地山m ³)	再生資源利用定率 (E)/(B)+(C)+(D)/A*100	
	用途	(B)利用量 (地山m ³)	(C)改良分 (地山m ³)	減量法	(C)減量化量				
3000.0	埋戻し 材	2000.0	0.0	-	-	1000.0	1000.0	100.0%	
(1件中1～3件目を表示)									
現場外搬出について									
搬出先名称	区分	施工条件	搬出先の種類		現場外搬出				
搬出先種別(市区町村名) 搬出先場所(地先)	区分	運距距離(km)	搬出先の種類		(D)現場外搬出量(地山m ³)	改良分(地山m ³)			
(有)ムムリサイクルセンター 東平瀬港区	浜田7丁目	武蔵	1 A指定	1 売却	1000.0	0.0			

欄	確認事項
搬出先の種類	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 工事間利用、UCR事業地…【2. 他工(陸)】 ➢ 東京都建設発生土再利用センター、青梅建設発生土再利用事業所、中川建設発生土改良プラント、民間の土質改良プラント…【4. 改プラ】 ➢ 東京港埠頭(株)の中防内側受入地…【5. 仮置(再)】 ➢ 東京港埠頭(株)の新海面処分場…【3. 他工(海)】 ➢ 指定処分(B)・(C)…【1～10 の適切な場所を選択】 <p>ただし、宅地造成土地改良等の土砂利用計画が明確である場合…【2. 他工(陸)】</p>

3.2 工事データ確認の注意点

- 【4. 「第1種～第4種建設発生土」・「浚渫土」
 - ・「浚渫土以外の泥土」の現場外搬出②】

『搬出先の種類』の選択基準フロー



指定処分(A)は、【1～5、7～8】のいずれかが選択されていることが基本となります。

※【1～5、7～8】はリサイクル率に計上されます。

3.3 チェックリストの利用

【チェックリスト…入力エラーを警告するリスト】

- 工事金額から逸脱したエラー（数量の異常値など）
- 物理的に明らかなエラー（位置、現場内外の整合など）

① チェックリストの出力

工事一覧→チェック機能画面→出力したリスト

② 受発注者間でのチェックのやりとり

3.3 ①チェックリストの出力【工事一覧】



工事一覧から
対象工事をクリック

※工事一覧の表示方法は
3.1 工事データ確認の手順【工事検索1】 (P.15) を参照

3.3 ①チェックリストの出力【チェック機能画面】

建設副産物情報交換システム - Internet Explorer
https://www3.recycle.jacic.or.jp/fk_web/servlet/Nyuryoku?UICODE=C14&ACTION=INIT&KOUJI_ID=4365567&_r

チェックリストの内容確認

[工事情報]
状態: 依頼中
工事名: ○○○
工事場所: 東京都千代田区
工期 (着工): H29/4/1 (竣工): H29/8/1

[事業所情報]
加入状態: 加入
業者名: [排]副産物メンテナンス(17)
TEL: 03-3505-0410

[チェックリスト出力]
当該工事のチェックリストをダウンロードします。

チェックリスト出力

[確認済みマークの実行]
当該工事について、確認済みマークの実行を行い、確認済みマークが実行されたことを知らせる電子メールを送信します。確認済みマークを実行すると、取りまとめ時に行うチェックから除外することが可能になります。また、電子メールは(宛先)に表示されているアドレス宛に送信されます。必要に応じて修正してください。同様のメールをCCとして送信する場合は、以下の(CC)欄にアドレスを記入してください。

アドレス:(宛先) kimura.y@jacic.or.jp
(CC)

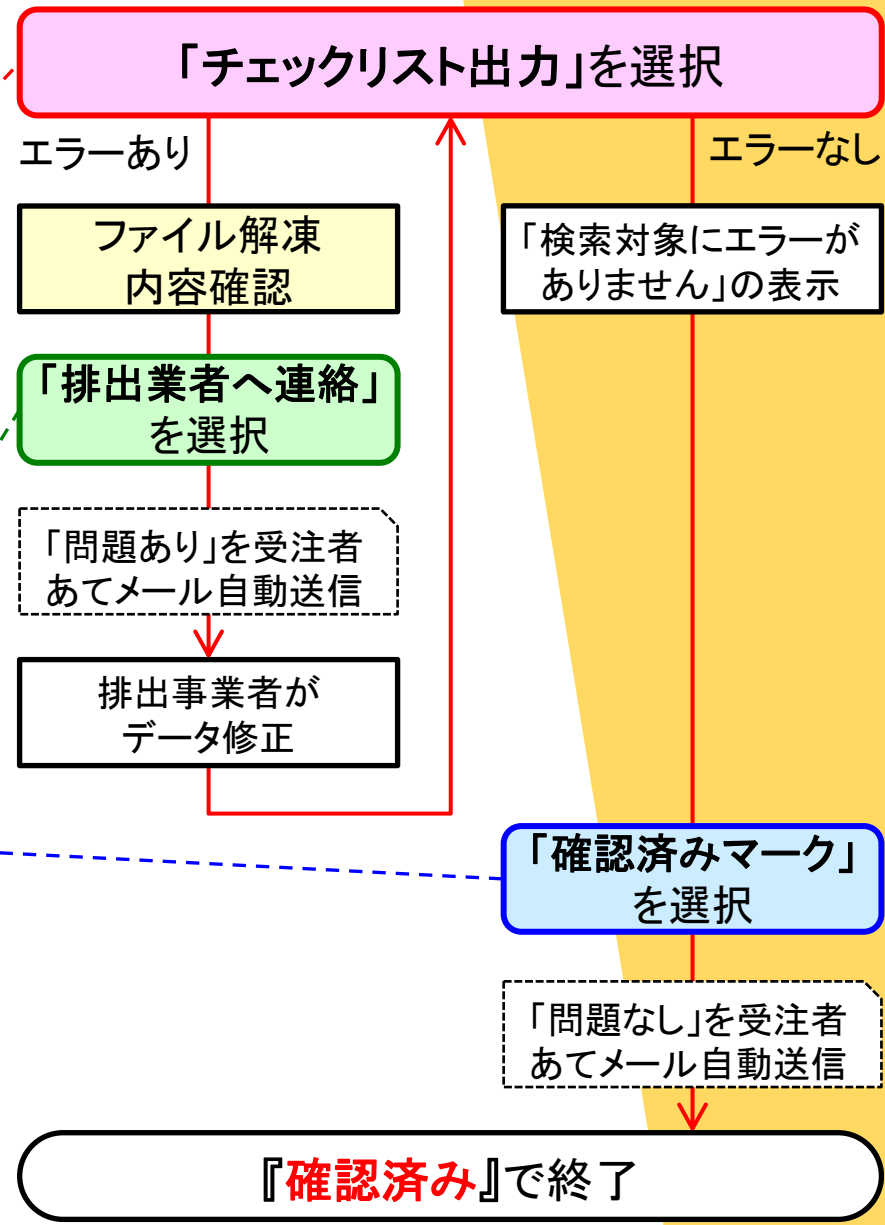
確認済みマーク

[排出業者へ連絡]
当該工事を登録した排出業者に、修正等の依頼をシステム上と電子メールから送信します。コメントに依頼内容を記入し、「排出業者へ連絡」ボタンをクリックしてください。また、電子メールは(宛先)に表示されているアドレス宛に送信されます。必要に応じて修正してください。同様のメールをCCとして送信する場合は、以下の(CC)欄にアドレスを記入してください。
注意:加入状態が未加入の業者は、依頼内容をシステム上から確認することは出来ません。

アドレス:(宛先) kimura.y@jacic.or.jp
(CC)

コメント:
(全角100文字以内)

排出業者へ連絡



3.3 ①チェックリストの出力【出力したリスト】

チェックリスト

COBRIS版 CREDAS
作成日：2018/12/07

副産物センター メンテナンス3

【検索条件】 調査区分：実施 工事場所：指定なし 発注機関：指定なし

工事ID：4915127 調査区分：実施 工事名称：〇〇町〇〇号舗装修繕工事その9 9 1/1

発注担当者：建設太郎 工事種類：B-5 維持修繕（道路）

請負金額：12,345,678万円 工期：H29年4月1日～H29年8月1日

発生箇所	入力値	エラー内容（※は必須）	コメント
工事概要 延床面積	30	5. 工事種別	建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要 建築面積	60	5. 工事種別	建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要 構造	2	5. 工事種別	建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要 請負金額	12345678	9. レンジオーバー	データの再確認をして下さい。（異常値の疑いがあります。）
様式1・【土砂】 再生資材利用量	100.000	19. 不整合	対応する現場内利用が無いか、供給元が「現場内」となっていません。

道路工事だが
建築系情報が記入

請負金額が高額

現場内外の不整合

工事金額等から推測しエラー警告をしているため、問題のないエラーが発生することがあります。
全てのエラーを解消する必要はありませんが、問題がないか担当者が必ず確認し、ステータスを『確認済み』にしてください。

【チェックリストの解説書】

JACIC建設副産物情報センターHP≫各種マニュアル等(ダウンロード)≫
 ≫●チェックリスト解説書『チェックリスト解説書(COBRIS発注機関用)』

3.3 ②受発注者間でのチェックのやりとり

【工事一覧 - 「チェックリストの確認状態」欄のステータス変化】

各種書類の印刷		各種書類の印刷(全件データ)			
竣工	チェックリストの確認状態	事業所 工事情報	地図	工事情報 更新	工事情報 削除
01 H25/02/28	未確認	表示	表示	更新	削除
01 H25/03/31	チェック済み	表示	表示	更新	削除
01 H25/03/31	依頼中	表示	表示	更新	削除
01 H25/03/31	確認待ち	表示	表示	更新	削除
01 H25/02/28	確認済み	表示	表示	更新	削除

ステータス	発注者	⇒	排出事業者
未確認			リスト未確認
チェック済み			リスト出力
依頼中	問題あり確認	修正依頼→	
確認待ち		←確認依頼	データ修正
確認済み	問題なし確認	連絡→	

【メニュー - 排出事業者からの修正確認依頼】



クリック

排出事業者からの修正確認依頼「確認待ち」になると、『内容確認』ボタンが現れる。

4. データの検索

【検索方法の紹介】

1. 工事検索（地図検索）
2. 処理施設検索（道のり検索）

4.1 工事検索(地図検索)1

①クリック

②検索条件

③

(実施 - 未確認)	〇〇道路〇〇地区改良工事	2017.04.01 ~ 2018.3.31
東京都〇〇区△△		03-1234-5678
副産物センター メンテナンス1		03-1234-5678
(株)〇△建設		
(道路改良)		

③カーソルを工事マークに合わせると、黄色帯と下段の窓に工事概要が表示。

④黄色帯をクリック

(実-未)〇〇道路〇〇地区改良工事

(調査区分「実施」・チェック状況「未確認」) 工事名称

4.1 工事検索(地図検索)2

工事ID	事業所	調査区分	竣工年度	発注機関	工事名	工事種別	工事場所	〈地先〉	着工	竣工
1207220	[非]副産物メンテナンス(17)	計画	H24	副産物センターメンテナンス1	【テスト】平成24年度〇〇号舗装工事1	改良(道路)	東京都港区	岸町5丁目	H24/04/01	H24/06/02

チェックリストの確認状態	事業所工事情報更新	削除	各種書類の印刷	提出用ファイル作成	登録証明書の印刷
未確認	表示	-	印刷	-	-

閉じる

各種の操作が選択可能

➤ チェックリスト機能

3.3① チェックリストの出力【チェック機能画面】(P. 30)

➤ 工事情報の確認・更新・削除

3.1 工事データ確認の手順【対象工事の確認1】(P. 19) ほか

➤ 各種書類の印刷

再生資源利用[促進]計画書(実施書)、チェックリスト

4.2 処理施設検索(道のり検索)1

建設副産物情報交換システム - Internet Explorer
https://www3.recycle.jacic.or.jp/fk_web/servlet/Nyuryoku?UICODE=D1_0&ACTION=INIT&NEW_SEARCH=YES&_req_key=1495686355437

建設副産物情報交換システム

処理施設・道のり検索条件設定

道のり検索の起点となる位置を指定するために の します。

地図で指定された位置 を起点として、半径 km 以内に立地し、チェックされた項目を1つでも含む 再資源化施設、
かつ、産業廃棄物処理業者の優良性の判断に係わる評価基準への適合性について を検索する。

再資源化施設	再生資材施設
<input type="checkbox"/> コンクリート破砕・アスファルト破砕施設	<input type="checkbox"/> 土砂施設
<input type="checkbox"/> 建設発生木材チップ化施設	<input type="checkbox"/> 砕石施設
<input type="checkbox"/> 建設発生木材焼却施設	<input type="checkbox"/> アスファルト混合物施設
<input type="checkbox"/> 建設汚泥脱水・天日乾燥・乾燥施設	<input type="checkbox"/> その他施設
<input type="checkbox"/> 建設混合廃棄物選別・破砕・圧縮施設	
<input type="checkbox"/> 建設混合廃棄物焼却施設	

最終処分場
 安定型最終処分場
 管理型最終処分場
 遮断型最終処分場

なお、施設までの道のりは高速道路を利用 で、 で走行したと仮定する。
(道のり検索は、道路交通センサスの旅行速度(又は混雑時旅行速度)によって検索します。ご利用にあたっては十分注意してください。)

① クリック
② 検索条件
③ クリック

任意地点の指定が必要

4.2 処理施設検索(道のり検索)2

建設副産物情報交換システム - Internet Explorer
https://www3.recycle.jadic.or.jp/ik_web/servlet/Nyuryoku?JICCODE=D1&ACTION=REFRESH&req_key=1495686499668

建設副産物情報交換システム

処理施設一覧 (道のり検索)

(6件中1~6件目を表示)

(注) 走行時間、走行距離は、道路交通センサスの旅行速度(又は道路時刻表)による計算結果です。実際の利用にあたっては十分注意してください。

会社名	施設名	事業所・施設情報										調査	価格	経路
		再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設	再資源化施設			
[例]副産物メンテナンス<13>	【テスト】リサイクルセンター1	表示	-	表示	表示	表示	表示	-	-	6.6	1.4	1.0	-	表示
[例]副産物メンテナンス<14>	【テスト】リサイクルセンター2	表示	-	-	-	-	-	-	-	6.6	1.4	1.0	表示	表示
[例]副産物メンテナンス<19>	【テスト】oofリサイクルセンター	表示	-	表示	表示	表示	表示	-	-	6.6	1.4	1.3	表示	表示
[例]副産物メンテナンス<16>	<テストデータ>テスト施設名称	表示	-	表示	表示	-	-	-	-	6.5	1.6	1.3	-	表示
[例]副産物メンテナンス<15>	<テストデータ>中心センター	表示	-	表示	-	-	-	-	-	6.4	1.5	1.4	-	表示
[例]副産物メンテナンス<18>	【テスト】oofリサイクルセンター1	表示	-	-	-	-	-	-	-	10.0	3.5	2.7	表示	表示

見たい施設区分をクリック

任意地点から直線距離で近い順に並ぶ

4.2 処理施設検索(道のり検索)3

処理業者の任意情報です

建設副産物情報検索システム

再資源化施設・建設廃材(コンクリート破砕・アスファルト破砕施設)

更新日:14240328

工事種別検索
道のり
文字

施設情報検索
道のり
文字

調査地情報検索
道のり
文字

リンク
関連情報

処理業者詳細

会社名: 株式会社リサイクルセンター
 本社/支店所在地: 〒107-8436 東京都港区 赤坂7-10-20 アカサカセブンスアヴェニュービル
 本社/支店TEL: 03-3555-8436 本社/支店FAX: 03-3555-8920
 資本金: 1000万円 従業員数: 150人

施設名: 【テスト】リサイクルセンター
 施設所在地: 〒107-8436 東京都港区赤坂7丁目 10番20号
 施設TEL: 03-1234-5678 施設FAX: 03-1234-5678
 担当人名: 処理支所 E-mail: recycde@jacic.or.jp

敷地面積: 20000m²
 陸揚面積: 800m²
 区域指定:
 陸揚許可:

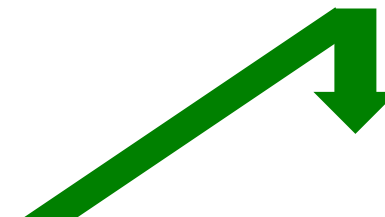
(備考及び特記等): これは建設副産物情報センターで登録したテスト用の処理施設です。

産業廃棄物処理業者の優良性の判断に係る評価基準の適合性

適合性の有無	有
評価自治体	東京都
申請年月日	平成23年4月1日
優良性適合確認日	平成23年4月10日
情報公開先	ウェブ表示

業許可情報

許可の種類	産業廃棄物処分業
許可施設	申請種別のみ



処理方法及び設置許可番号

処理方法	設置許可番号
コンクリート塊	○
アスファルト・コンクリート塊	○
その他	*

処理方法: 破砕
 その他: *
 砕石練碎: *
 粉砕CB等: *
 粉砕(PH12以下): *
 粉砕(PH12.3以上): *
 引火性廃油(引火点30℃以下): *
 その他: *

設置許可番号: 東京都建設10123456789

施設能力

プラン計地量	処理能力	最大年間稼働日数
20000m ²	800日 100時間	210日/年

受入条件

受入時間	平日	土曜	日曜・休日
	08時00分~ 18時00分まで		

他の受入条件

受入料金 販売料金

受入料金の入力ボタンが赤枠で囲まれている。

「受入料金」
「販売料金」

【掲載情報】

- ・ 処理施設基礎情報
- ・ 業許可情報
- ・ 処理方法及び設置許可番号
- ・ 施設能力
- ・ 受入条件
- ・ 受入料金、販売料金

4.2 処理施設検索(道のり検索)4

処理業者の任意情報です
 利用の際は必ず施設に
 確認してください

建設副産物情報交換システム - Internet Explorer
 https://www3.recycle.jacic.or.jp/fk_web/servlet/Nyuryoku?UICODE=D8_1&ACTION=INIT&USER_ID=HDZZZ0QMD&PARE

建設副産物情報交換システム
 再資源化施設・受入料金

会社名: [処]副産物メンテナンス(13)
 施設名: 【テスト】リサイクルセンター1(CoAs破碎施設)

受入状況(満空情報)、受入料金

2ヶ月先までの受入状況、及び受入料金 (3件中1~3件目を表示) 更新日: H24/03/20

規格	受入状況				受入料金(単位)
	5月前半	5月後半	6月前半	6月後半	
コンクリート塊・有筋	空	空	空	空	3000(円/t)
コンクリート塊	空	空	空	空	2000(円/t)
コンクリート塊・無筋	空	空	空	空	1500(円/t)

戻る

建設副産物情報交換システム
 再資源化施設・販売料金

会社名: [処]副産物メンテナンス(13)
 施設名: 【テスト】リサイクルセンター1(CoAs破碎施設)

供給能力(数量情報)、販売料金

2ヶ月先までの供給能力、及び販売料金 (2件中1~2件目を表示) 更新日: H24/03/20

建設資材の分類	再生資材	供給能力(単位は販売料金の単位系による)				販売料金(単位)
		5月前半	5月後半	6月前半	6月後半	
碎石	再生粒度調整碎石	0	0	0	0	1500(円/t)
碎石	RC-40	0	0	0	0	1000(円/t)

戻る

4. データの検索(試験的提供)

The screenshot shows the JACIC website interface. On the left is a navigation menu with categories like '工事・施設情報' and '工事情報検索'. The main content area is titled '建設副産物情報交換システム' and contains several functional blocks. A red box highlights the '土質改良プラント' button in the '試験的提供' section. A red arrow points to this button with the word 'クリック' (Click).

- 土質改良プラント情報
- 建設発生土受入地情報
- アスベスト処理施設情報

- ・ 廃棄物処分業許可を問わない施設の情報
- ・ 一都三県(東京、埼玉、千葉、神奈川)に限定
- ・ システムには連動していない

4. データの検索(試験的提供)

土質改良プラント情報提供 (試験運用版)

最新更新日: 2024年08月02日

【はじめに】 【検索案内】 【土質改良プラント情報一覧】 【お問い合わせ】 【その他】

■はじめに

- 当センターでは、土質改良プラント 情報に関するニーズの拡大と、平準化を図り、日々試験的の情報提供を行うこととした。
- 今回の試験運用には、一部(東京都、埼玉県、神奈川県)の土質改良プラント業者様の協力を受けております。
- 試験運用の期間も限り、試験提供/実施工業への反映を促す予定です。

■注意喚起等

- 今回の試験運用では、検索結果/登録済システムに登録されている情報を提供しているわけではございません。
- 今回の試験運用では、検索結果/登録済システムに登録されている業者/業者名は、実際の建設現場とは必ずしも一致しません。
- システムが完了した際の検索結果を中とする場合があります。

■土質改良プラント情報一覧

- 土質改良プラント 情報の一覧を掲載しております。

登録施設の一覧表

No	名称	名称(詳細)	施設所在地	施設TEL	営業時間							
					月	火	水	木	金	土	日	
1	株式会社	〒107-0002 東京都港区六本木4-1-1	03-3581-7000									
2	株式会社	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-3211-1111									
3	株式会社	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-3211-1111									
4	株式会社	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-3211-1111									

■お問い合わせ

- 「土質改良プラント情報一覧表」(PDF形式)をダウンロードすることができます。
- 利用は、本ページの「土質改良プラント情報一覧表」の「詳細検索」から行うことができます。必要に応じてご利用下さい。

【土質改良プラント情報一覧表(PDF形式)をダウンロード】

■その他

- 今回の試験運用に伴ってのご意見/ご要望等がございましたら、下記までご連絡下さい。
- JACIC 建設設備情報センター
- TEL: 03-3581-9410 FAX: 03-3581-9200 4階30号室 (土日祝日を除く)

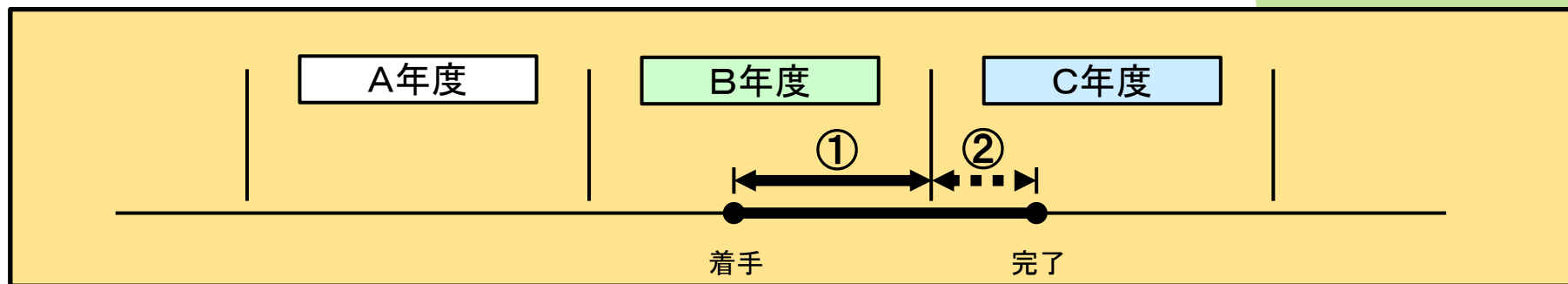
施設個別の情報

No	XX	施設名称	東京都		
事業所概要					
会社名	〇〇サイクル株式会社	施設名	〇〇サイクルセンター		
施設所在地	〒107-0002 東京都港区〇〇〇-〇〇-〇〇				
施設TEL	03-0000-0000	施設FAX	03-0000-0000		
担当者	副産物太郎				
備考及びPR	第4種土、建設現場も受入可能です。				
施設能力	プラント敷地面積(m ²)	3,000			
	処理能力(m ³ /時)	100			
	処理能力(m ³ /日)	600			
	最大年間稼働日数(日/年)	280			
受入条件					
	平日	土曜	日曜・祝日		
昼	7:00~16:00	7:00~16:00	7:00~16:00		
夜	18:00~21:00	18:00~21:00	18:00~21:00		
その他の受入条件	日曜は受入不可。				
受入料金		販売料金			
規格	金額(単位)		規格	金額(単位)	
	昼	夜		昼	夜
第一種改良土	3,000(円/m ³)		第一種改良土	1,500(円/m ³)	
第二種改良土	3,000(円/m ³)		第二種改良土	1,600(円/m ³)	
第三種改良土	3,000(円/m ³)		粉状改良土	2,800(円/m ³)	

処理業者の任意情報です

利用の際は必ず施設に
確認してください

5. 複数年度工事の一例



		B年度		C年度			
		施工計画書作成時		実態調査	施工完了時		検査終了後
		データ登録	計画書		実態調査	データ登録	
①	計画	通年データで登録	出力				
	実施			B年割データを登録	通年データに修正	出力	B年割データに戻す
②	計画						
	実施			C年割データを登録			

- 施工計画書作成時【再生資源利用[促進]計画書作成時】だけ、①[計画]を登録
- [実施]はそれぞれの年割データを登録
- 施工完了時【再生資源利用[促進]実施書作成時】に、①[実施]を一時的に通年データで登録

※年度割の仕方の詳細についてご不明な場合は、
東京都建設副産物対策協議会へ確認をお願いします。

一般財団法人 日本建設情報総合センター
(JACIC)
建設副産物情報センター

TEL:03-3505-0410

AM9:30~PM5:30
(土日・祝祭日を除く)

FAX:03-3505-0520

E-MAIL:recycle@jacic.or.jp

お急ぎでなければ、E-MAILでお問い合わせください。